



環境活動報告書

Environmental
activity report

2019

目 次

● 環境活動報告書を読まれるみなさまへ	2
● 環境理念と行動規範	3
● 環境方針	4
● 環境マネジメントシステム	5
● 環境マネジメントの取り組み	6
● 環境法規の遵守状況	9
● 環境基金委員会報告	10
● リサイクル報告(2019年度回収量の報告)	11
● 組合員の環境活動トピックス	12
● 地球温暖化防止の取り組みと結果	14
● 店舗事業の電気使用量の取り組み	15
● 店舗事業の電力使用量削減結果	16
● 燃料使用量削減の取り組みと結果報告	18
● 太陽光発電レポート	19

環境活動報告書を読まれるみなさまへ

今年もこの一年間の組織としての環境の取り組みの結果について、関係する多くの方にご報告する時期がまいりました。大分県全世帯のうち組織率35%を超える消費者組織にまで成長したコープおおいたは、既に17.4万人を超える組合員とたくさんの生産者・お取引先様や行政・諸団体の方々に支えられ、そしてその活動の成果について注目されています。あわせて地域を互いに創造し、支え合っているその活動内容を広く発信することが求められています。この報告書でその意をすべてお伝えすることはできませんが、個々の取り組みの到達点をより多くの方々と確認し、次の行動を付加していかなければと考えています。そして、多くの企業の取り組みとの総和が、わたしたちを取り巻く生活環境の保全と改善に繋がるように意識することは重要なことだと考えています。



専務理事 江藤 隆康

さて、第68回日本生活協同組合連合会通常総代会にて、「コープSDGs行動宣言」を採択し早2年が経ちました。コープおおいたでも2013年度比CO₂40.6%削減という、パリ協定からさらに踏み込んだ「2030年数値目標」を設定しています。生協全体で掲げた7つの集中すべき取り組みの一つひとつをさらに、地域でも具体化を進めることと並行して、脱炭素社会の一翼を担えるよう細かな行動計画を準備していきます。持続可能な社会実現に寄与していかなければと、あらためて確認しているところです。

コープSDGs行動宣言



7月より全国で完全なレジ袋の無料配布中止が始まります。コープおおいたを含む大分県内の事業者では先行して「レジ袋無料配布中止」に取り組んでいましたが、やっと全国的に取り組むことを歓迎しています。大分県では次のステップとして、新しい枠組みから「脱・プラスチック」に踏み込もうとしています。わたしたちもどのように役立っていけるのか、議論を交わした上で取り組み、未来に重荷を残さないためにも運動の先頭に立って、組織的責任を果たしていきたいと思っています。

おわりになりますが、これまで以上に多方面からご協力をいただくことになると思います。この報告書をお読みいただき、一緒に何かができると思う機会にさせていただけると幸いです。

今後とも引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



環境理念と行動規範

生活協同組合コープおおいたは、事業者として求められる社会的責任を果たし、生活協同組合として地域社会におけるアクションリーダーの役割を果たしていくことを基本理念として掲げ、下記に上げる行動規範(考えたり、行動したりする時の基準)に沿って行動します。

◇責任性の視点

国や行政監督省庁の指針や指導・指摘事項に沿った責任を果たす姿勢

◇規律性の視点

関連法令、条例を遵守する姿勢

◇積極性の視点

地域社会の中で先頭に立って積極的に取り組む姿勢

◇先進性の視点

地域社会の中で未だ事例のない先進的な取り組みに果敢に取り組む姿勢

◇公開性の視点

行動計画、実際に取り組んだ行動や結果を内外へ積極的に広報する姿勢責任性、規律性の視点は一事業者として求められる社会的責任を果たしていくコンプライアンス(法令遵守)の考え方です。厳しい事業環境下にあっても、社会的責任は果たしていく決意を表しています。

積極性、先進性の視点は、生活協同組合として地域社会におけるアクションリーダーの役割を果たしていくことを表しています。地域社会における消費者団体として要求事項を超える取り組みを行ない「生協に入ってよかった」、「生協のある町に住んでいてよかった」と評価していただける組織として在り続けたいとの願いを込めています。

公開性の視点は、時々の経営状況報告はもちろん、「環境保全活動に関わる要求事項に関する情報発信」、「それに伴う活動計画」、「活動した内容と評価について」、関わる全ての人が、同じ目線で同じ理解ができている状態を作ることが必要だと考えます。内外広報の実施に関する誓約の意思と、生活協同組合コープおおいた全てのステークホルダーのみなさまへ、定期的に活動の報告をさせていただき決意を表明しています。



環境方針

地域の中で、事業活動を行なう組織として求められる社会的責任を果たしていく上で、生活協同組合コープおおいたは、環境理念、行動規範に沿い、以下に掲げる環境活動方針に則って行動しています。

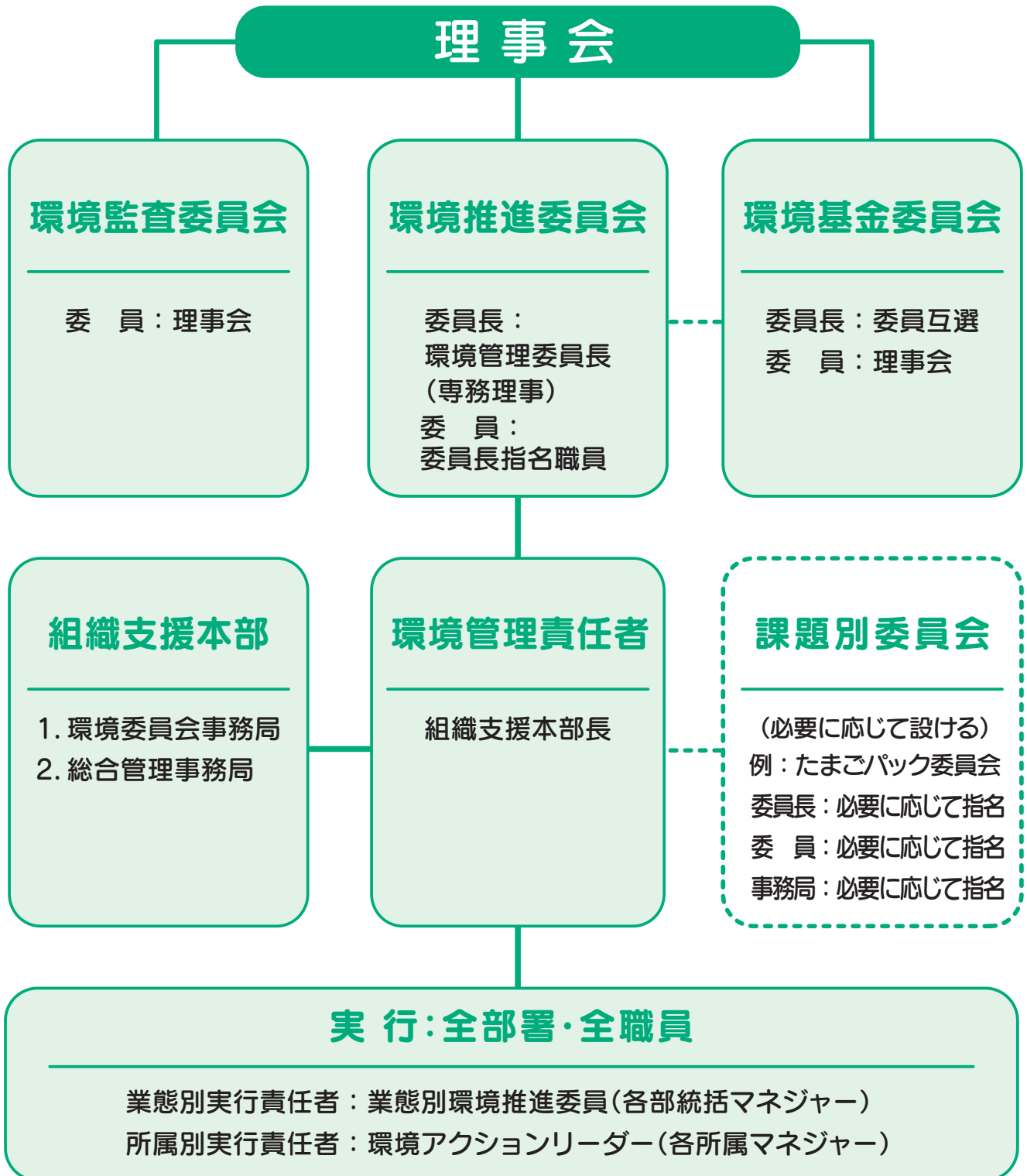
～生活協同組合コープおおいた 事業活動分野環境方針～

1. 生活協同組合コープおおいたは、環境問題を生協運動の根源的課題として位置づけ、その行なう事業活動、取り扱う商品、行なうサービスにより発生する環境影響の大きな項目について、環境に関わる法令、条例、受け入れを決めたその他の要求事項を遵守し、技術的、経済的に可能な範囲で、環境の保全活動を自ら設定し、率先して取り組みを実行します。
2. 設定した環境保全活動目標は、環境マネジメントシステムに従って確実に実行していき、定期的に検証と見直しを行ない、最善を尽くします。
3. 以下の事項を、環境保全活動の柱に置き、活動をしていきます。
 - ① 組合員および事業連合や取引先の方と協同して、産直商品やコープ商品を中心に、より環境負荷が少なく、安心・安全な商品づくりを進めながら、環境に配慮したもののうち、年度毎に重点商品を設定し、普及します。
 - ② 各事業所におけるエネルギー（電力、ガス、車両燃料など）使用効率を高めて、供給高1億円あたりのCO₂排出量を、定期的に実測把握・検証し、抑制します。
 - ③ 容器包装及び梱包材の削減と再資源化を推進します。
 - ④ 紙の使用量を削減します。
 - ⑤ エコドライブ（急発進、急加減速、急なハンドル操作をしないなど）を実践し、業務車両の燃費向上とともに廃棄ガスに含まれる有害物質の排出を抑制します。
 - ⑥ 店舗の商品ロスなどの廃棄物削減と再資源化を推進します。
 - ⑦ 環境配慮型の施設づくりを推進します。

以上の活動を進めるために、学習の場や会議などを通じて、すべての職員に対する教育・啓発を積極的に行ないます。この環境方針はコープおおいた内外に公表します。

環境マネジメントシステム

事業活動分野の環境活動計画の立案と実行、検証について以下の組織体制に基づき、環境管理委員長である専務理事直轄の環境推進委員会を中心に進めています。諸活動の検証は、環境監査委員会が事務所監査等を実施し、年に一度、理事会への報告書を含めて活動の評価と、改善や指摘をいただいています。



環境マネジメントの取り組み

環境推進委員会の報告

環境推進委員会を定期開催し、環境マネジメントの取り組みを推進しました。

事業活動分野の推進指標は、2018年度に引き続き「供給高あたりのCO₂排出量」に設定し、「環境に配慮した事業活動」を行なうための施策検討～実行～振り返り～新たな計画と進めてまいりました。

2030環境目標設定に向けた取り組み

2017年5月、「日本生活協同組合連合会 2030環境目標検討委員会」は、地球の持続可能性を揺るがす気候変動の脅威に対し、SDGsやパリ協定など国際的な枠組みをふまえた温暖化対策の方向性と、生協が目指すべき削減水準について、以下の「提言」にまとめました。

2030環境目標検討委員会の提言

①自生協で2030年温室効果ガス削減計画を策定し実践を開始すること

- ・2030年:CO₂排出総量を基準年比40%削減する(基準年2013年)
 - ・2050年:CO₂排出総量を基準年比90%削減する(基準年2013年)
- 】 目指すべき水準・ベクトル

②省エネ対策を徹底し、設備や車両を環境の視点から見直していくこと

- ・省エネ機器の導入や改修を経営計画の中に織り込み、新規省エネ技術の積極的な導入をしていく。
- ・宅配・物流車両を次世代車両へ切り替える。生協の連帯による取り組みが必要。

③再生可能エネルギーの電源開発に生協全体で取り組むこと

- ・原発に頼らない社会と脱炭素社会のため、再エネ電源10億kWh(設備容量500MW相当)の電源開発に取り組む。

④組合員とともに、学び、共感を広げていくこと

- ・気候変動問題の現状と、私たちのくらしや事業のプロセスが環境や社会に及ぼす影響を認識する。

⑤地域とともに持続可能な社会をつくる動きを作り出していくこと

- ・自治体との連携でエネルギー地産地消を。協同組合、NPO、大学や研究機関などとの連携を作る。

コープおおいたでも、2030環境目標設定のために、「現状分析」～「BAU推計等による削減必要量の把握」～「削減可能対策の検討」を進めてきました。



環境監査委員会を実施しました。

1. 環境監査方針

- ①引き紐等、エコ事業所の推進状況の確認
- ②電力使用量・使用料金の増加事業所の要因と対策提起
- ③省エネチューニング実施の把握

2. 監査結果報告

(1)H&Eチーム省エネチューニング 実施日:2019年5月14日(火) 場所)コープ別府店

- ①省エネチューニングの実査 足田電気管理事務所による作業内容実見
- ②桑原氏による報告

<所見>

- ⇒細かいところまで行き届いており、省エネに努力していることが伺えます。
- ⇒各店舗の電力使用量等々をグラフ化し、見える化されていることは良いことです。
- ⇒結果が出ていないことの考察を深め、やむを得ないということではなく、長い目でみて対策・取り組みを進めてください。

(2)環境基金監査

①2018年度環境基金決算報告書の確認 実施日:2019年5月14日(火) 場所)コープ別府店
《主な報告》廣瀬本部長より別紙に基づいて報告がありました。

- ①2018年度:環境基金委員会活動報告
- ②2018年度:環境基金決算
- ③2019年度:環境基金委員会 方針・予算

<所見>

- ⇒新しい企画の再検討を。=子ども向けや、幅広く偏っていないイベント企画等。

(3)事業所監査

【コープ下郡】 実施日:2019年7月18日(木)

- 便座の蓋閉めは大抵できていないことが多いですが、初めてきちんと閉められていました。
- エアコンも必要のない所では使用されておらず、省エネに対しての取り組みができていました。
- 全体的に皆さんの心掛けの高さを感じ、良い店作りができています。



【宇佐センター】 実施日:2019年9月6日(金)

○全体的に整理整頓はできていると感じました。飲みかけのペットボトル(個人用)など気を付けて管理できると更によいと考えます。外天井の鳩対策なども善処してください。

○節電は徹底され、エアコンも適切に使用されていました。はじめてばこの関係でたくさんのダンボール箱が保管されていましたが、安全に積まれていたため今後も続けてください。

【日田センター】 実施日:2019年11月21日(木)

○全体的に、各箇所とも整理されている印象で、すっきりとして片付いていました。

○ただ、トイレの便座の蓋の閉め忘れがあり、啓発のための貼り紙などを是非作って注意喚起してください。

○とても整理整頓が行き届いており、日頃からの取り組みが徹底されているように感じました。エアコンの設定温度も適切で、節電の取り組みもよくできていました。

(4)環境会議監査 (環境推進委員会) 実施日:2020年2月17日(月)

○コープおおいた全体で一丸となって、各部署に取り組みを進めていて、とても良い活動ができています。

○バイオマスのレジ袋とエコバックについて、その取り扱いの在り方や考え方の整理等、推進委員会でじっくりと議論して、良い方向性を出してください。

3. 総評所見

①今後も歴史ある消費者団体として、引き続きその名に恥ずかしくない姿勢でけん引してください。また、SDGs行動宣言を重く受け止め、持続可能な社会の実現を目指して継続した活動を希望します。

②各事業とも整理整頓されていて、日々、環境に意識されています。ただ、事務所冷蔵庫については、整理日を決めて整頓し、エコ管理 & 健康配慮事業所としての取り組みを強化してください。

環境法規の遵守状況

法規制は、環境マネジメントにおいて最も基本的な要素であり、その遵守に努めています。関連する主な環境関連法規及び規定は次の通りです。尚、2019年度において遵守事項についての対応は、問題なく実施することができました。

法律・条例名	遵守事項	実施内容
消防法	防火管理者の設置。	防火管理者の選任及び変更届を提出しました。 設置部署の定期点検を実施しました。
水質汚濁防止法	店舗の惣菜フライヤーの使用 済み油の措置。	油の流出事故時の措置として関係者へ 管理手順の教育実施をしました。
浄化槽法	浄化槽の定期水質検査、保守 点検、清掃の実施。	保守点検の定期実施と年1回の法定検 査を実施しました。
廃棄物の処理及び 清掃に関する法律 (廃棄物処理法)	廃棄物の排出を抑制し、廃棄 物を適正に分別・保管・収集・ 運搬・再生・処分する。	産業廃棄物処理委託業者の許可証有効 期限を点検・確認しました。 マニフェスト(産業廃棄物管理票)の発 行を確認し、行政への定期報告書を6月 までに提出しました。
食品リサイクル法	食品廃棄物の発生抑制を優 先し、「発生抑制」「再生利用」 「熱回収」「減量」を促進。 45%の再生利用を実施。	8店舗で排出された生ゴミの堆肥化を 実施し、リサイクル堆肥を使用した野菜 の生産と店舗での販売を行ないました。 行政へ定期報告書を6月までに提出し ました。
容器包装 リサイクル法	容器包装廃棄物の排出の抑 制、分別収集および再商品化 を促進。	(財)日本容器包装リサイクル協会と再 商品化委託契約を結び再商品化義務を 履行しています。 行政への定期報告書を6月までに提出 しました。
エネルギーの使用の 合理化に関する法律 (省エネルギー法)	〈工場等〉 特定事業者認定による定期 報告書の提出。	経済産業局および農政局へ定期報告 書・中長期計画書を7月までに提出し ました。

環境基金委員会報告

レジ袋削減の益金を「環境基金」として毎年積み立てています。2019年度も、環境基金委員会で基金の用途について協議し、環境に関することに有効活用していくことを決めました。

「環境基金」は地域で環境活動を熱心に行なっている団体やグループへの助成(コープおおいた環境基金助成金)、県内の認可幼稚園・保育園へ環境に関する絵本の寄贈、大分県への寄付(大分県地域環境保全基金寄付金)、里山保全活動をしている大学への助成(里山保全等環境保護活動研究助成金)に有効活用しました。



大分県地域環境保全基金寄付金贈呈



大分県私立幼稚園連合会へ絵本を贈呈



大分県保育連合会へ絵本を贈呈



APU(立命館アジア太平洋大学)へ
里山保全活動助成金贈呈

～2019年度 コープおおいた環境基金決算報告～

収入の部	
前期繰越金	8,363,864
レジ袋益金	1,530,688
収入の部合計	9,894,552

支出の部	
障がい者施設リサイクル作業料	512,680
大分県地域環境保全基金寄付	115,000
絵本の寄付	504,112
里山保全等環境活動研究助成金	200,864
環境基金助成金	1,205,184
交通費等	10,738
会議費等	25,300
委託料(弁当・残高証明手数料等)	9,324
予備費	—
支出の部合計	2,583,202
次期繰越予定額	7,311,350

リサイクル報告(2019年度回収量の報告)

コープおおいた 環境活動

「一人ひとりの一歩は小さいけれど、みんなの力を合わせれば大きくなる」を合言葉に、2019年度も多くの組合員の皆さんに、コープおおいたの様々な環境活動にご協力いただきました。



2019年度 回収量の報告

古紙類(牛乳パックとカタログ等)

約90万8,566kg
(前年比 101.4%)

回収量の7割がトイレトーパーやティッシュの実質の原料となります。
コアノンロール130m(S) 1個276gで換算。
約230万4,334ロールが再生されました。

タマゴパックの回収量

約4,434kg
(約22万1,900枚)(前年比 91.5%)

1パック約20gとして換算。
タマゴパックとして再生されました。
中にはリサイクル対象外の素材も含まれていましたが、それらはベレット化され繊維材料となりました。

プラスチックトレーの回収量

約2,666kg
(約53万3,200枚)(前年比 100.6%)

枚数は1枚平均5gとして換算。
トレー1tあたりに原油2,400ℓ
(原料+製造するためのエネルギー)が使用されています。

マイバッグ持参数

416万3,030人
(前年比 94.6%)

マイバッグ持参率88.1%。
(前年より0.5%アップ)
レジ袋1枚に原油10mℓ(原料+製造エネルギー用)が使用されています。

ペットボトルキャップの回収量

約2,192kg
(約87万6,800個)(前年比 89.1%)

回収したペットボトルキャップは、回収業者を通じてPET原料としてリサイクルされます。

集品袋・カタログセット袋回収量

約6,676kg
(約222万5,333枚)(前年比 111.0%)

1枚平均3g(333枚/1kg)として換算。
リサイクルポリ袋として再生されています。

廃油回収量(店舗のみ)

約3万9,715ℓ
(前年比 77.9%)

ドラム缶に換算すると、約199本分に相当。バイオディーゼル燃料として生まれ変わっています。
※コープおおいたでは燃料として使用せず、廃油の回収のみ行なっています。



※コープ大分駅店はテナント出店のため、リサイクル回収BOXの設置、廃油の回収ができず対象外となります。

	回収量	単位	係数	単位	t-CO ₂
牛乳パック・カタログ	908,566	kg	0.036500	CO ₂ /t	33.16
レジ袋	56,367,843	枚	0.001167	kg/枚	6.58
タマゴパック	4,438	kg	2.632800	CO ₂ /t	11.68
プラスチックトレー	2,666	kg	2.632800	CO ₂ /t	7.02
製品袋・カタログセット	6,676	kg	2.632800	CO ₂ /t	17.58
廃油回収	39,715	L	2.952800	CO ₂ /t	117.27
ペットボトルキャップ	2,192	kg	2.632800	CO ₂ /t	5.77
				合計	199.06

組合員の環境活動トピックス

親子体験スクールin清川(体験農場)

2009年から行なわれている豊後大野市清川町での体験農場では、1年を通じて、春の部(4月13日(土)～7月13日(土)参加人数38名)、秋の部(9月14日(土)～11月23日(土)参加人数45名)の総勢83名の参加がありました。

農業法人(株)夢ファームおおいたの指導のもと、組合員家族が“野菜の苗、植えから収穫まで”を体験する取り組みを行なっています。農場には店舗から排出される残渣(野菜のくず、魚のうらなど)を堆肥として再生した「エコ堆肥」を使用しており循環型農業の実践につなげています。



水生生物観察会

7月24日(水)～8月10日(土)の間に県内4エリアで水生生物観察会を実施し、総勢173名の組合員が参加しました。自然豊かな大分県のあちこちの河川や干潟、海や池などの水辺には、多くの生き物が生息しています。

水生生物観察会は全体企画や各エリア、コープ委員会の企画として開催し生物多様性や環境について学ぶ機会になっています。





エシカル消費とコープセフター学習会

9月13日(金)に「(株)コープクリーン」の茂垣達也さんをお招きして「エシカル消費とコープセフター学習会」を開催し、36名が参加しました。食品や洗剤で大量に使用されているパーム油を取り巻くインドネシアやマレーシアで実際に問題になっている環境破壊や労働環境の問題について学習しました。

また、「コープの洗剤環境寄付キャンペーン」を通じて、コープの洗剤購入が、小規模パーム農園の持続可能な生産支援につながるエシカル消費に貢献できることを学びました。



田んぼの生き物調査

9月15日(日)にJA全農おおいたと田んぼの生き物調査を共催し、37名が参加しました。

トンボやバッタ、オタマジャクシ、ヤゴ、タニシなどそれぞれ生き物を採取し、図鑑を見ながら、どんな名前なのか調査を行いました。

その後、紙芝居やパネルシアターを用いて、地球環境や自然に棲む生き物たちを守るために、私たちが今日からできることを学びました。他にもクイズ形式でお米の大切さ、田んぼに棲む生き物の役割などを学びました。



地球温暖化防止の取り組みと結果

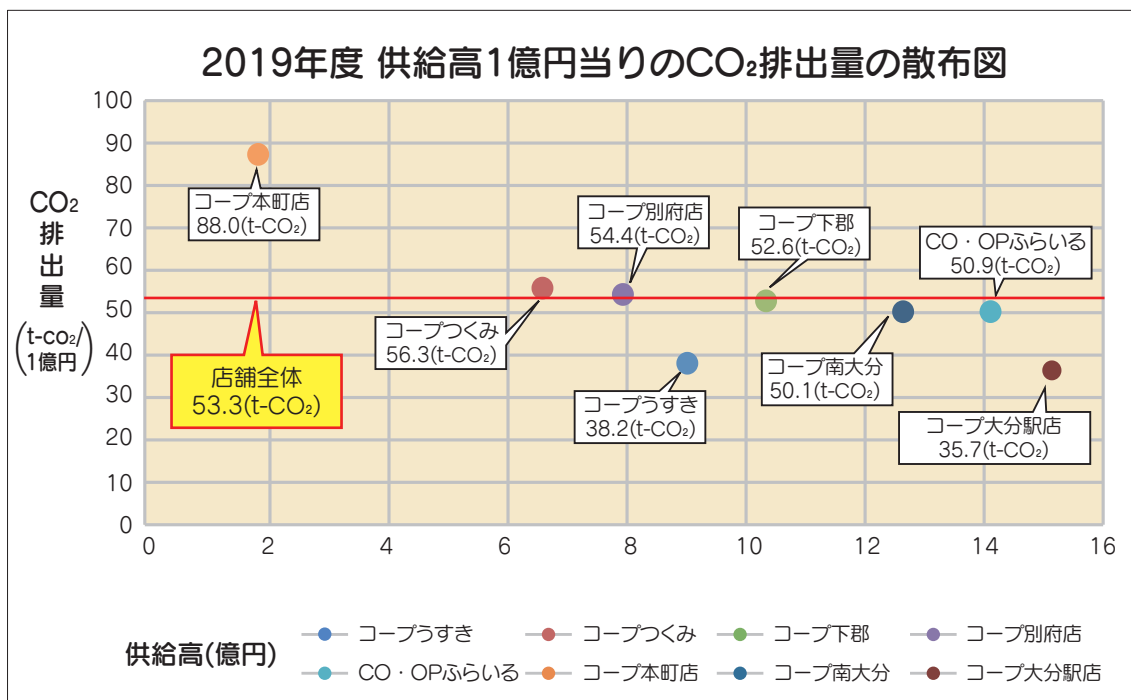
地球温暖化防止自主行動計画について

環境方針「各事業所におけるエネルギー（電力、ガス、車両燃料など）使用の効率を高めて、供給高1億円当りのCO₂排出量を、定期的の実測把握・検証し、抑制します。」を重点に、事業と環境の連動に取り組みました。

供給高1億円当りのCO₂排出量は、2018年度対比12.6%削減（総量ベース）、実質で12.9%削減できました。

◇2019年度の取り組み結果

	使用量	単位	CO ₂ (t-CO ₂)	供給高	供給高当りCO ₂	供給高当りCO ₂ (2018年度参考)
電力(九州電力)	9,384,361	kWh	4,345	180.15 (億円)	30.32 (t-CO ₂)	34.70 (t-CO ₂)
電力(PPS)	0	kWh	0			
ガソリン	188,845	ℓ	438			
軽油	246,940	ℓ	637			
灯油	3,080	ℓ	8			
ガス	11,664	m ³	35			
合計			5,463			
太陽光	649,087	kWh	343		27.32	31.37
リサイクル	P11参照		199			
削減効果			542			
実質排出			4,921			



店舗事業の電気使用量の取り組み (既存店舗とセンター)

① 空調・冷設室外機高圧洗浄

空調や冷凍・冷蔵ショーケースの室外機には、ごみ・ほこり・カルキ等が付着することにより、吸気効率が悪化し電力負荷が大きくなってしまいます。(外気を吸い込む場所の目詰まり等を取り除くことで、外気取り込みがスムーズになり、効率が良くなります)。

店舗、センターを年2回のペースで、吸気効率の改善を目的に室外機の洗浄(溶剤使用)を実施し、省エネを実現しました。



② 空調・冷設室外機への散水噴霧対策

冷蔵庫や空調機の室外機の吸気温度が上昇して効率が低下しております。

室外機熱交換部へ吸気温度の低減を目的とした噴霧装置や散水装置を設置し、大きな省エネ効果を得ました。



③ 冷蔵冷凍室外機 ショートサーキット防止対策

冷蔵庫や空調機の室外機の排気(温風)を吸気部分から極力吸い込ませないようにすることで、効率を上げていこうという対策です。

温風排気遮断(防止)板を設置し、暖気の吸込み防止と遮光という省エネ効果を得ました。

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
CO・OP ふらいる	ショートサーキット防止板の補修、再設置			●	●				●				
	冷凍冷蔵室外機 吹き出し口調整			●	●				●				
	室外機洗浄		●		●			●					
	外調機 OAダンパ調整				●								
コープ南大分	ショートサーキット防止板の補修、再設置		●						●				
	室外機散水(霧吹)設備メンテナンス、稼働		●		●			●					
	室外機洗浄	●			●			●					
コープ下郡	ショートサーキット防止板の補修、再設置		●		●				●				
	室外機散水(霧吹)設備メンテナンス、稼働		●		●			●					
	室外機洗	●			●			●					
	スポット照明(照度調整)他作業時確認												
コープうすき	室外機洗浄	●				●		●					
コープつくみ	室外機散水(霧吹)設備メンテナンス、稼働		●		●			●					
	室外機洗浄			●		●		●					
コープ本町店	室外機洗浄		●			●		●					
	室外機散水(霧吹)設備メンテナンス、稼働				●								
コープ別府店	室外機洗浄		●		●			●					
	空調サイクリック制御(間引き運転制御)調整			●						●			
畑中センター	室外機散水(霧吹)設備メンテナンス、稼働		●		●			●					
	室外機洗浄		●		●			●					
二目川センター	室外機洗浄		●		●			●					
宇佐センター	室外機洗浄		●		●			●					
日出センター	室外機洗浄		●			●		●					
	冷蔵・冷凍庫稼働状況最適化					●							
三重センター	室外機散水(霧吹)設備メンテナンス、稼働		●		●			●					
	室外機洗浄		●			●		●					
日田センター	室外機洗浄		●		●			●					
	冷蔵・冷凍庫稼働状況最適化				●								



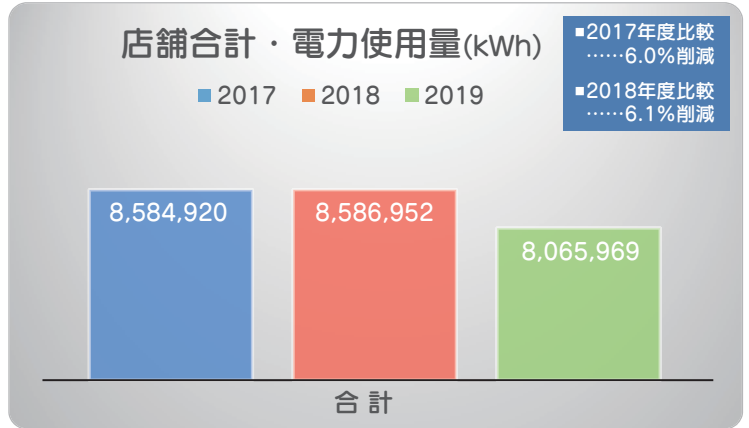
店舗事業の電力使用量削減結果

店舗別・電気使用量の推移

店舗の合計電力使用量の3年間比較

店舗の省エネ機器更新や現場での運用改善の効果を上げることができました。

2018年度比較で6.1%削減できました。

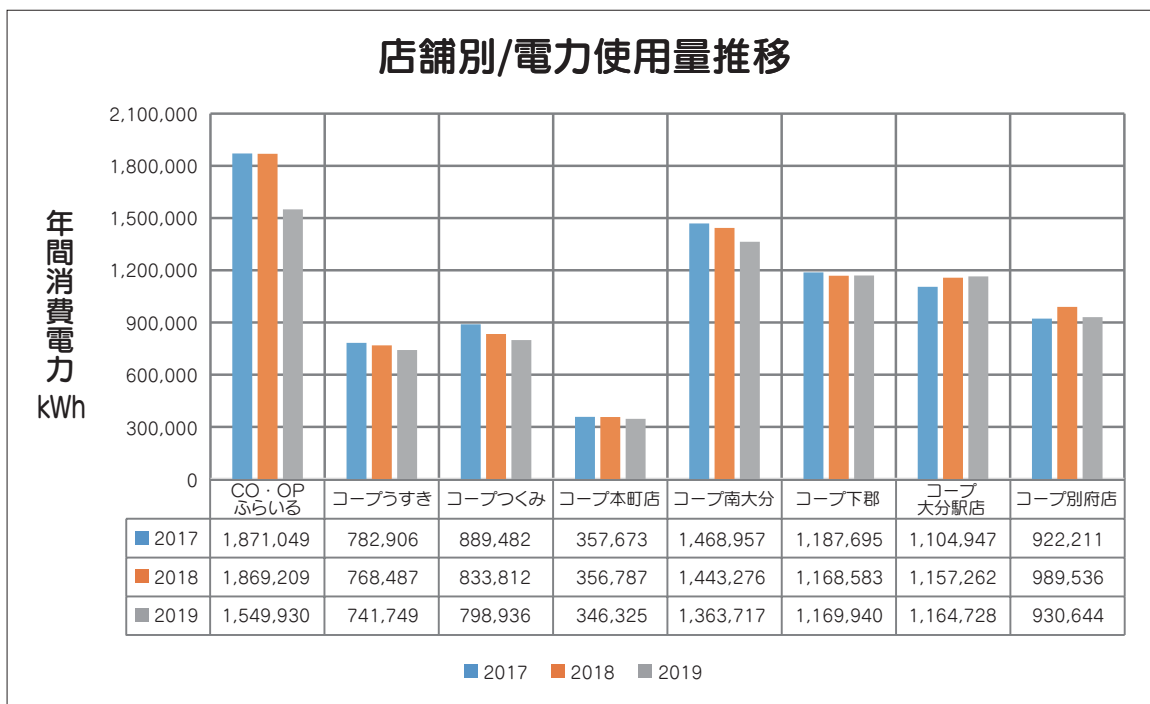


店舗の合計電力使用量推移の3年間比較

2018年度対比で、使用量が大きく減少しているのは、「CO・OPふらいる」「コープうすき」「コープつくみ」「コープ南大分」「コープ別府店」の5店舗です。電力使用量の多い、CO・OPふらいる・コープ南大分・コープ別府店の削減が、全体の削減に貢献しているのが分かります。

CO・OPふらいるは、リニューアル時に省エネ機器に更新したこと、コープ南大分・コープつくみは、店内照明をLEDに交換したことの効果が寄与しています。

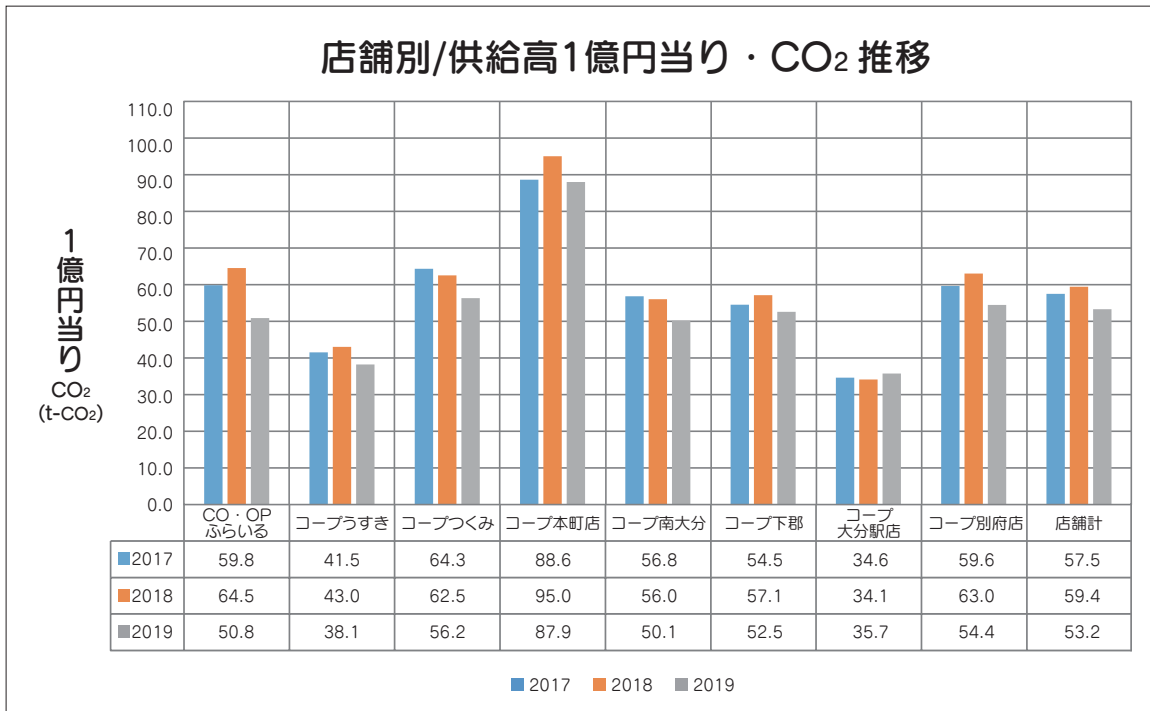
コープうすきは2016年に実施した「店舗リニューアルに伴う省エネ機器導入」の効果を持続させることができました。





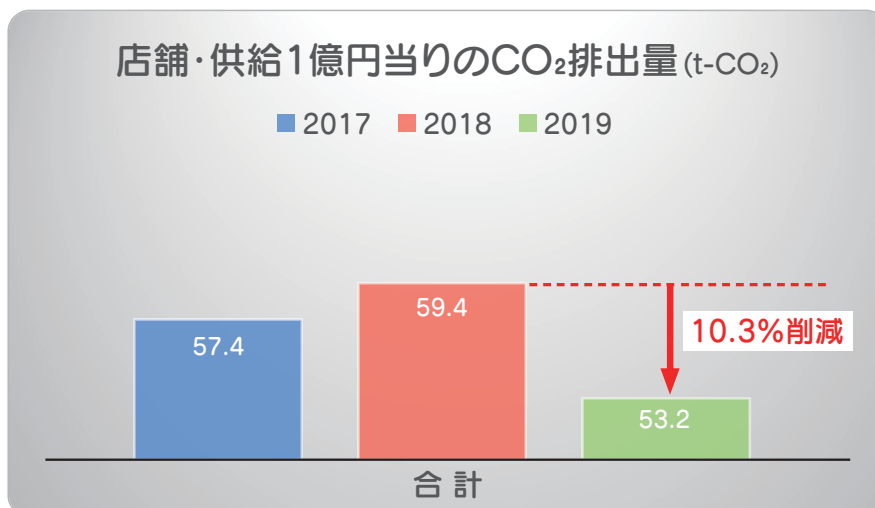
店舗別の供給高当りのCO₂排出量の推移

コープおおいたの、地球温暖化対策指標として「供給高1億円当りのCO₂排出量」の低減を自主活動計画にうたっています。



電力使用量が大きく削減できたことで、供給高が増えている現状でも、10.3%と大きく削減できました。

2020年度は、更なる推進を図り、削減に努めてまいります。



燃料使用量削減の取組みと結果報告

削減取組みは、「供給高1億円当りのCO₂排出量」を指標に、推進してまいりました。

取組みの柱である「安全エコドライブ」を業務で運転する職員に徹底すべく、その学習と実践を強めてきました。

配送分野を主に担っているコープサービスおおいたの日々の努力の積み重ねもあり、配送分野の供給高1億円当りCO₂排出量は、**1.8%削減**(2018年度対比)しました。

しかしながら、全体では事業量の関係もあり、供給高1億円当りのCO₂排出量が4.8%増加(2018年度対比)してしまいました。一層努力していきます。

※畑中センター(個配)の関係で、委託業者(流通サービス)の実績も取り込んでいます。

全体		2017年度		2018年度		2019年度	
		実績	CO ₂ (t-CO ₂)	実績	CO ₂ (t-CO ₂)	実績	CO ₂ (t-CO ₂)
ガソリン(ℓ)	CO ₂ 排出量	163,430	379	169,994	394	188,845	438
対前年対比				104.0%	104.0%	111.1%	111.1%
軽油(ℓ)	CO ₂ 排出量	275,838	712	262,874	678	246,940	637
対前年対比				95%	95%	94%	94%
LPGガス(m ³)	CO ₂ 排出量	8,800	26	8,909	27	24,721	74
対前年対比				101%	101%	277%	277%
合計	CO ₂ 排出量	448,068	1,117	441,777	1,099	460,506	1,149
対前年対比				98.6%	98.4%	104.2%	104.6%
供給高	1億当りCO ₂	178.84	6.25	180.56	6.09	180.16	6.38
対前年対比				101.0%	97.5%	99.8%	104.8%

コープおおいた		2017年度		2018年度		2019年度	
		実績	CO ₂ (t-CO ₂)	実績	CO ₂ (t-CO ₂)	実績	CO ₂ (t-CO ₂)
ガソリン(ℓ)	CO ₂ 排出量	116,662	271	122,440	284	134,260	311
対前年対比				105.0%	105.0%	109.7%	109.7%
軽油(ℓ)	CO ₂ 排出量	14,282	37	9,075	23	11,269	29
対前年対比				63.5%	63.5%	124.2%	124.2%
合計	CO ₂ 排出量	130,944	308	131,515	307	145,529	341
対前年対比				100.4%	100.0%	110.7%	110.8%
供給高(店舗)	1億当りCO ₂	81.46	3.77	80.90	3.80	77.41	4.40
対前年対比				99.3%	100.7%	95.7%	115.8%

コープサービスおおいた		2017年度		2018年度		2019年度	
		実績	CO ₂ (t-CO ₂)	実績	CO ₂ (t-CO ₂)	実績	CO ₂ (t-CO ₂)
ガソリン(ℓ)	CO ₂ 排出量	46,768	109	47,554	110	54,585	127
対前年対比				101.7%	101.7%	114.8%	114.8%
軽油(ℓ)	CO ₂ 排出量	233,556	603	226,770	585	224,172	578
対前年対比				97%	97%	99%	99%
合計	CO ₂ 排出量	280,324	711	274,324	695	278,757	705
対前年対比				97.9%	97.8%	101.6%	101.4%
供給高(宅配)	1億当りCO ₂	82.78	8.59	84.95	8.19	87.67	8.04
対前年対比				102.6%	95.3%	103.2%	98.2%

流通サービス		2017年度		2018年度		2019年度	
		実績	CO ₂ (t-CO ₂)	実績	CO ₂ (t-CO ₂)	実績	CO ₂ (t-CO ₂)
LPGガス(m ³)	CO ₂ 排出量	8,800	26	8,909	27	24,721	74
対前年対比				101.2%	101.2%	277.5%	277.5%
軽油(ℓ)	CO ₂ 排出量	28,000	72	27,029	70	11,499	30
対前年対比				97%	97%	43%	43%
合計	排出量	36,800	99	35,938	96	36,220	104
対前年対比				97.7%	97.8%	100.8%	107.6%
供給高(個配)	1億当りCO ₂	14.60	6.76	14.71	6.56	15.08	6.89
対前年対比				100.8%	97.1%	102.5%	105.0%

太陽光発電レポート

太陽光発電の発電量は、順調に推移しています。これは、日射量が多いという事もありますが、定期的に行なっている適切なパネルメンテナンスが大きく貢献していると考えられます。

大分県の住宅1戸あたりの電力消費量が(5,486kWh)ですから、総発電量は118戸分に相当します。

生協として、再生可能エネルギーによる発電という事業を通して、温暖化防止の一助となることを支援していきたいと考えています。

◇年間発電実績

単位：kWh

	2017年度	2018年度	2019年度
コープ南大分	210,168	211,968	200,934
コープ下郡	195,426	189,999	178,651
三重センター	55,246	55,022	49,407
宇佐センター	57,187	58,851	58,582
日出センター	56,705	57,827	56,603
コープ別府店	56,014	57,569	56,451
コープうすき	56,600	54,996	48,459
合計	687,346	686,232	649,087



日出センター



宇佐センター



コープ別府店



コープうすき



環境活動報告書

発行: 2020年6月

お問合せ: 総務部(☎097-524-0111)

ホームページアドレス <https://www.oita.coop/>